



求荷求車情報ネットワーク

WebKIT2

中小トラック運送事業を取り巻く厳しい経営環境

燃料価格高騰
適正運賃収受

働き方改革
労働力不足

取引環境改善
経営体質改善

物流DX推進
輸送効率化



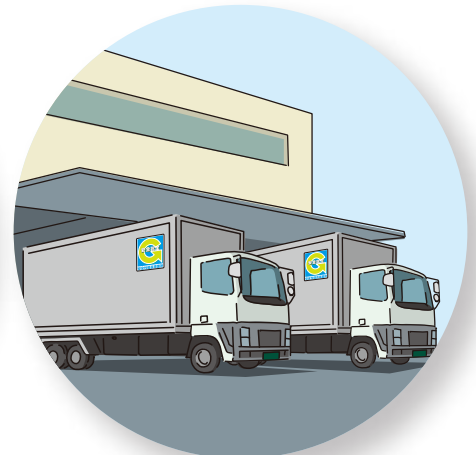
**働き方改革への対応を迫られる
中小トラック運送事業者にとって
生産性の向上が至上命題！**



実車率の向上
(帰り荷の確保)



積載率の向上
(積合せの徹底)

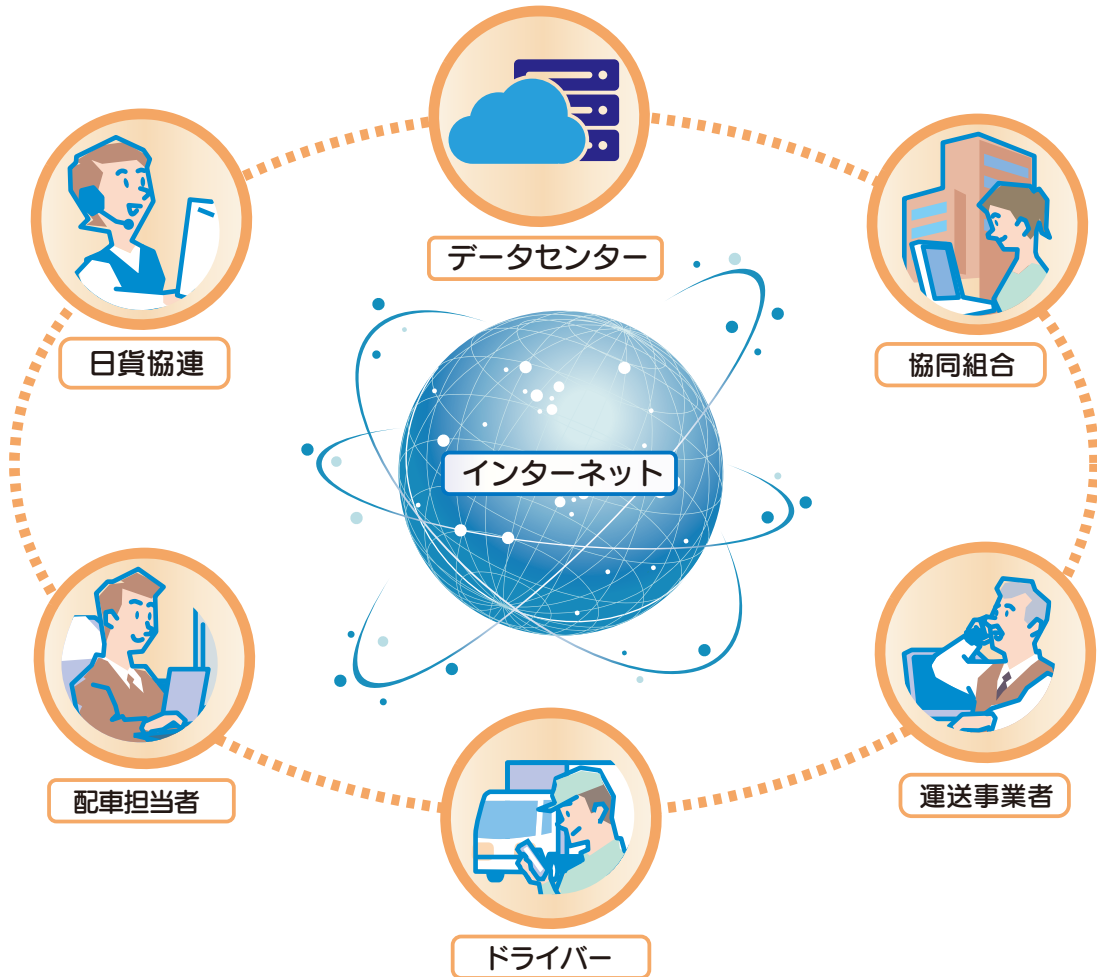


実動率の向上
(時間のフル活用)

課題解決の手段として



WebKIT2プラスのネットワーク概念図



WebKIT2プラスの特長

WebKIT2プラスは、トラック協会会員事業者のための求荷求車システムです。情報ネットワークとして「帰り荷や傭車の確保」のほか、「積合せ輸送」や「パートナー作り」を通じた新たなビジネスチャンスの拡大に威力を発揮します。

1 経営資源の共有・補完

中小トラック運送事業者にとって、帰り荷の確保や季節波動への対応は常に悩みの種です。特に最近では、働き方改革への対応をはじめ、長時間労働の規制強化やドライバー不足などの影響で、長距離輸送のみならず、近距離輸送においても、外部環境はめまぐるしく変化しています。こうした変化に的確に対応していくためには、事業者同士が相互に手を結び、経営資源を共有・補完し合うことが必要です。仕事や車両を融通し合うことで輸送効率の向上を図ります。



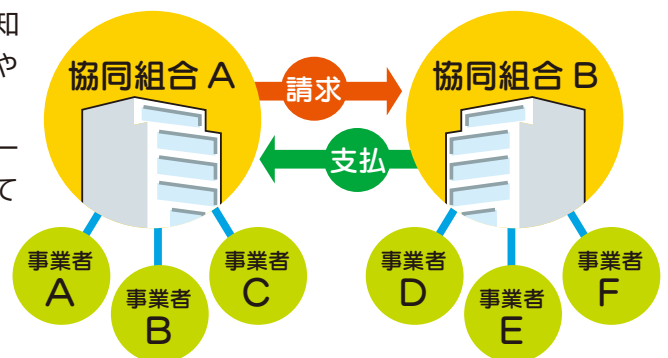
2 高い利便性と機能

全国の会員が登録する情報は、荷物の積み地・卸し地や車両の空車地・行先地が都市区分単位で検索・表示されます。また、地図上からも確認できるので、土地勘がなくても素早く経路に合う情報を見つけることができたり、荷姿や車種形状など伝えにくい情報も画像を活用して正確に共有することもできます。さらに、ドライバー専用のスマートフォンアプリによって、傭車の位置情報や輸送状況を共有することもできます。



3 ネットワーク取引の不安解消

ネットワークを介した取引の場合、最も重要なのは相互の信頼関係の確保です。場合によっては遠方同士の見知らぬ相手と取引するため、いくら仕事があっても配車や運賃回収で不安があれば手を出しにくいものです。WebKITには優良な事業者が多く参加している上、万一の場合でも、協同組合同士で責任を負う仕組みができていますので、この点でも安心してご利用いただけます。



4 安全かつ安心な取引環境

ネットワーク取引でポイントとなるのは、万一の事故に備えた補償制度の有無です。WebKITでは、荷物の破損事故に備えた「KIT荷物保険」と、組合員の倒産等に備えた「KIT運送代金補償」への加入を義務付けています。全ての会員が同一の補償内容による貨物賠償保険と取引信用保険に加入していることで、安心かつ安全な取引環境を確保しています。



5 需給動向の把握

荷物や車両の動きは、社会経済情勢のほか、月や曜日で大きく変動します。WebKITでは、全国の荷物や車両の登録や成約の状況をリアルタイムに確認できますので、その時々々の需給動向をいち早く把握することもできます。繁忙期や閑散期における最適な配車管理や運賃動向の把握にも役立ちます。



6 理念と目的

WebKITは、中小トラック運送事業者並びにトラック運送事業協同組合の経営効率並びに輸送効率の向上を図ることを目的として、相互扶助の精神のもとで運営しています。「輸送品質基本方針」や「適正利用ガイドライン」を策定して、輸送品質向上と輸送効率向上への取り組みを促進し、取引秩序の向上に努めています。

※ 詳しくは P21 をご覧ください。



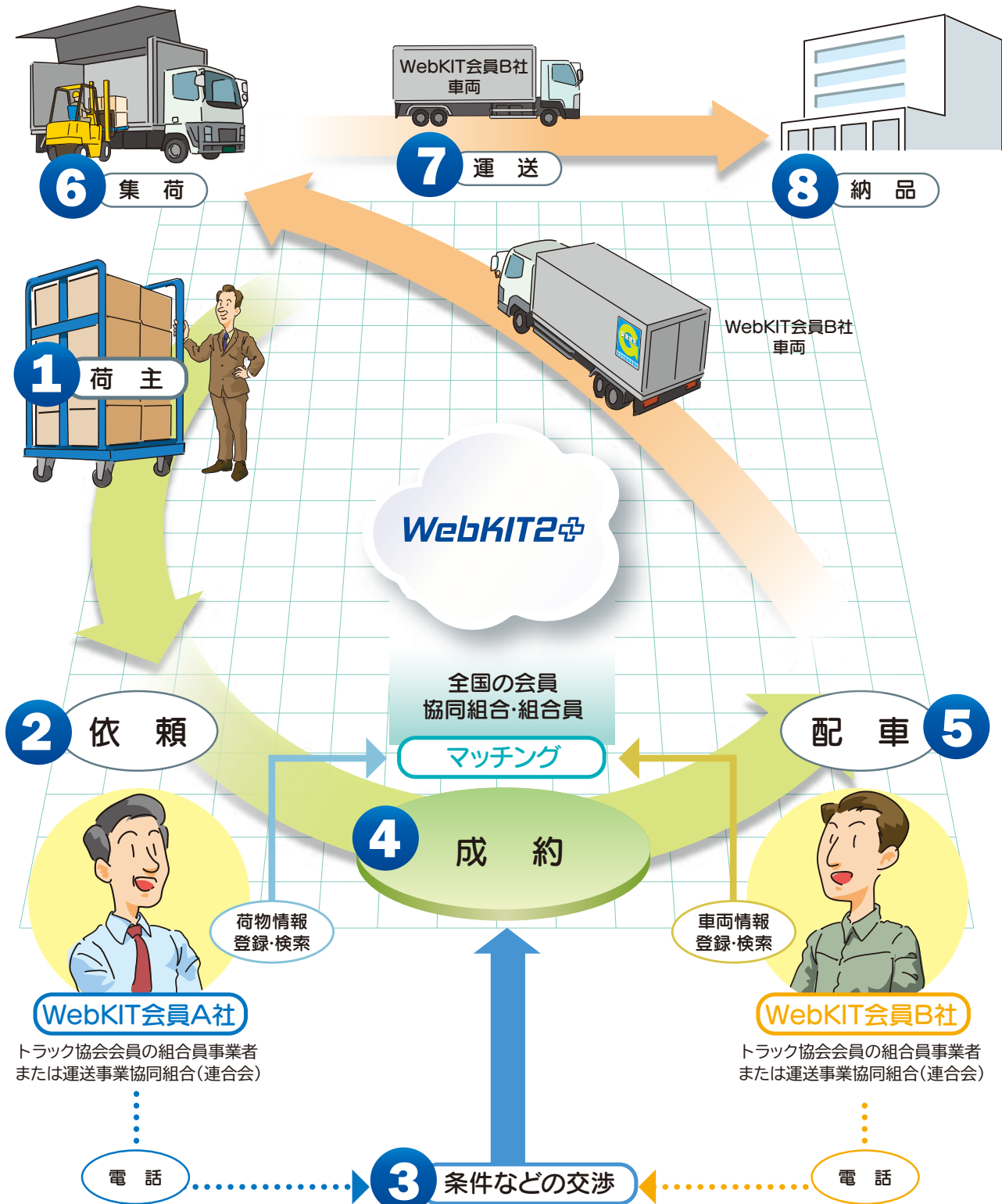
7 業界団体による運営

WebKIT は、公益社団法人全日本トラック協会（全ト協）の後援のもと、日本貨物運送協同組合連合会（日貨協連）が運営していますので、非営利かつ公平・公正な運用が図られています。



WebKIT2+プラスの流れ

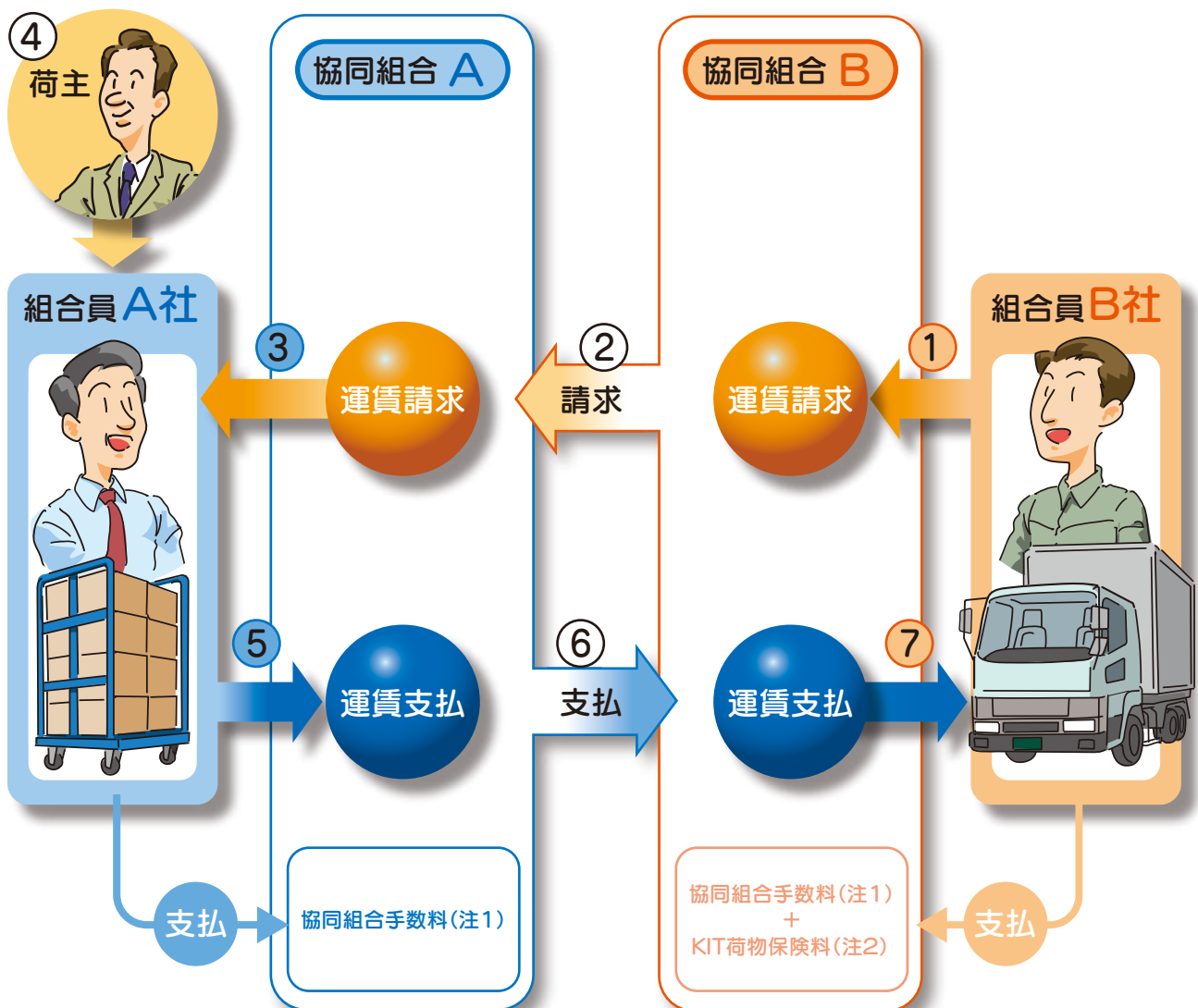
WebKIT2+プラスでは、インターネットを利用して、荷物を依頼する側と車両を活用したい運送側が、それぞれ情報登録や検索を行います。うまくマッチしそうな情報を見つけたら、まず相手先に電話で連絡します。さらに、詳細な条件を詰めた上で、成約に結びつけます。



運賃精算の流れ

運賃の精算と決済は、全て協同組合または連合会を通じて行われます。
 協同組合間の支払期限は、月末締め後、翌々月15日まで（45日以内）です。
 なお、協同組合または連合会の請求書は自動発行されるため、押印や郵送は必要ありません。

組合員A社が荷物を委託、組合員B社が運送する場合



※注1 協同組合手数料の料率は、それぞれの協同組合で成約運賃の5%以内（KIT 事業運営規程）で設定されます。

※注2 KIT荷物保険の料率は成約運賃×0.2%です。

「KIT荷物保険」はWebKIT2における万一の事故に備えた荷物保険です。詳細は8ページをご覧ください。
 また、運賃回収のリスクを回避するため、「KIT運送代金補償」があります。詳細は7ページをご覧ください。

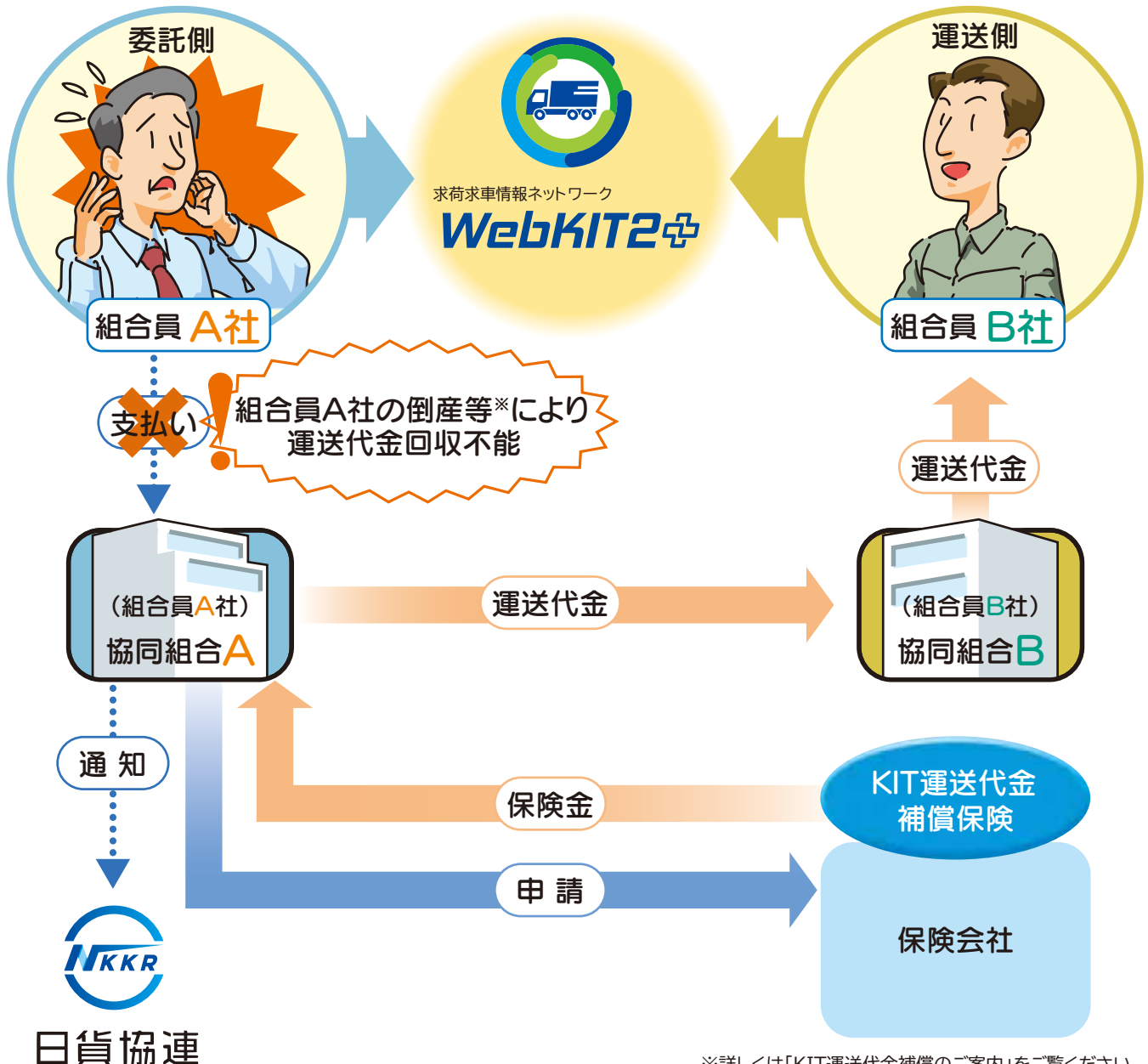
KIT 運送代金補償（取引信用）保険

WebKIT2 プラスを通じて輸送を依頼してきた会員企業が倒産したり、何らかの事情で運送代金が支払えなくなった場合に、保険会社が運送代金を補償する保険です。

※ WebKIT2プラスをご利用頂くにあたり、運営規程により加入することが義務付けられています。

1 組合員（年間）保険料6,000円 または8,400円

1 組合員（年間）支払限度額1,000万円 または1,500万円
（年間支払限度額（総枠）10,000万円）



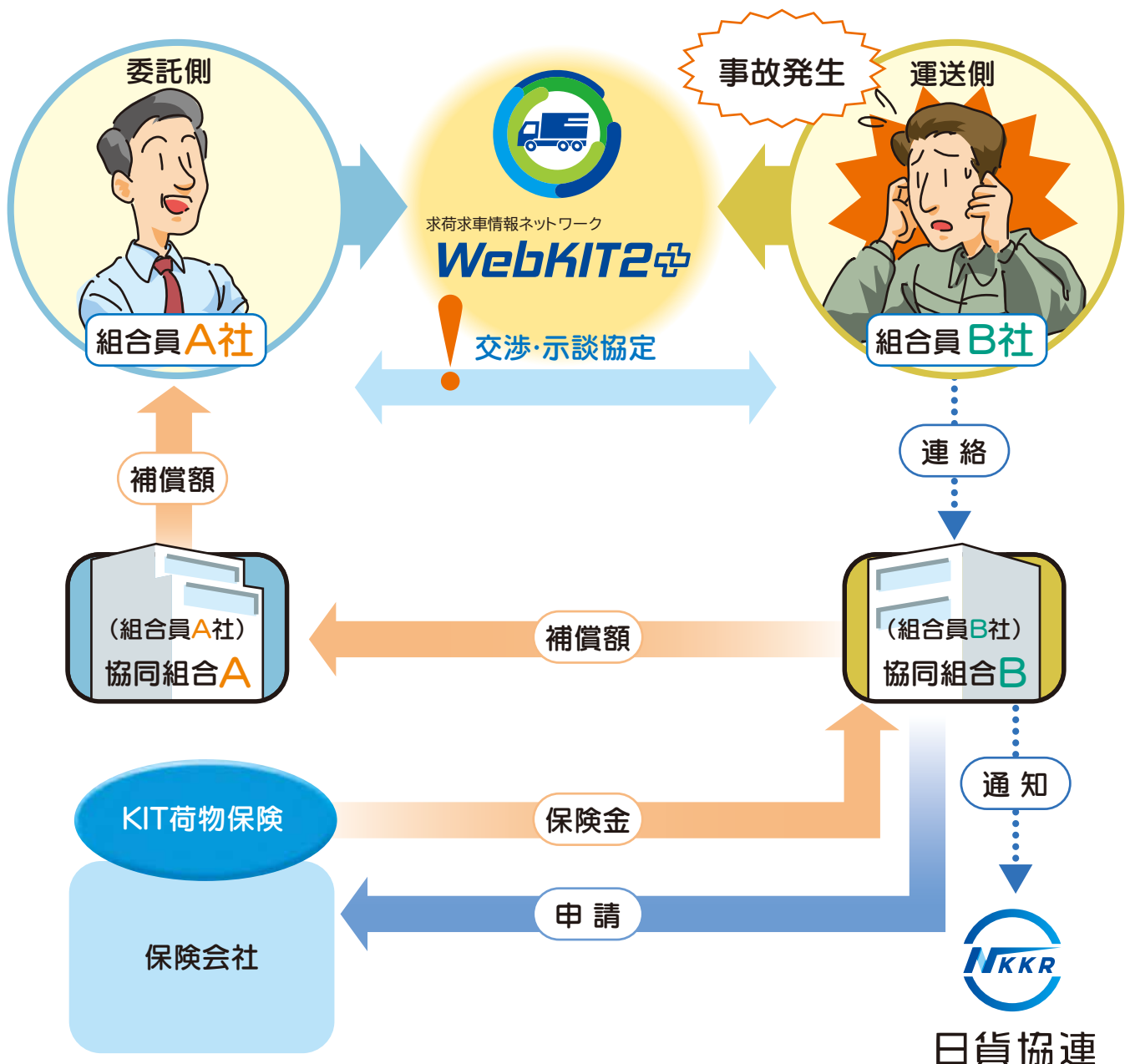
※詳しくは「KIT運送代金補償のご案内」をご覧ください。

KIT荷物保険

万一発生した荷物事故に対して負担を補償する保険です。
 WebKIT2 プラスで成約した運送側に自動付保されますので、大切な荷物も安心して依頼できます。また、保険料は成約運賃の 0.2 % と低率です。
 ※ WebKIT2 プラスをご利用頂くにあたり、運営規程により加入することが義務付けられています。

補償限度額:2,000万円/1事故
 別途高額保険(5,000万円まで)もご用意しています




免責額:30万円/1事故



※詳しくは「KIT荷物保険のご案内」をご覧ください。
 ※示談交渉は保険の対象外です。

WebKIT2プラスは低コスト

ご利用にかかる費用

	 協 同 組 合	 組 合 員
KIT 会費	15,000 円/月	不 要
端末 (ID): 1 ID につき 	1,000 円/月 <small>※ 1 つの ID でブラウザ版もアプリ版もご利用できますが、同時にログインすることはできません。</small>	
KIT 運送代金補償保険料 (1 事業者当たり) (所属組合単位)	—	6,000 円/年 または 8,400 円/年
KIT 荷物保険 保険料 (受託した成約分のみ対象)	成約運賃の 0.2% ※協同組合が輸送を 請け負った場合	成約運賃の 0.2%
成約手数料 (成約運賃の 5%以内)	—	所属する協同組合毎に設定
パソコン、スマートフォンや インターネットの通信費等 利用環境にかかる費用	実 費	

※ 上記の費用とは別に、組合員には組合ごとに定められた「賦課金」が必要となります。

KIT事業への参加資格（トラック運送事業者及び組合）

WebKIT2プラスを利用するための資格要件は以下のとおりです。

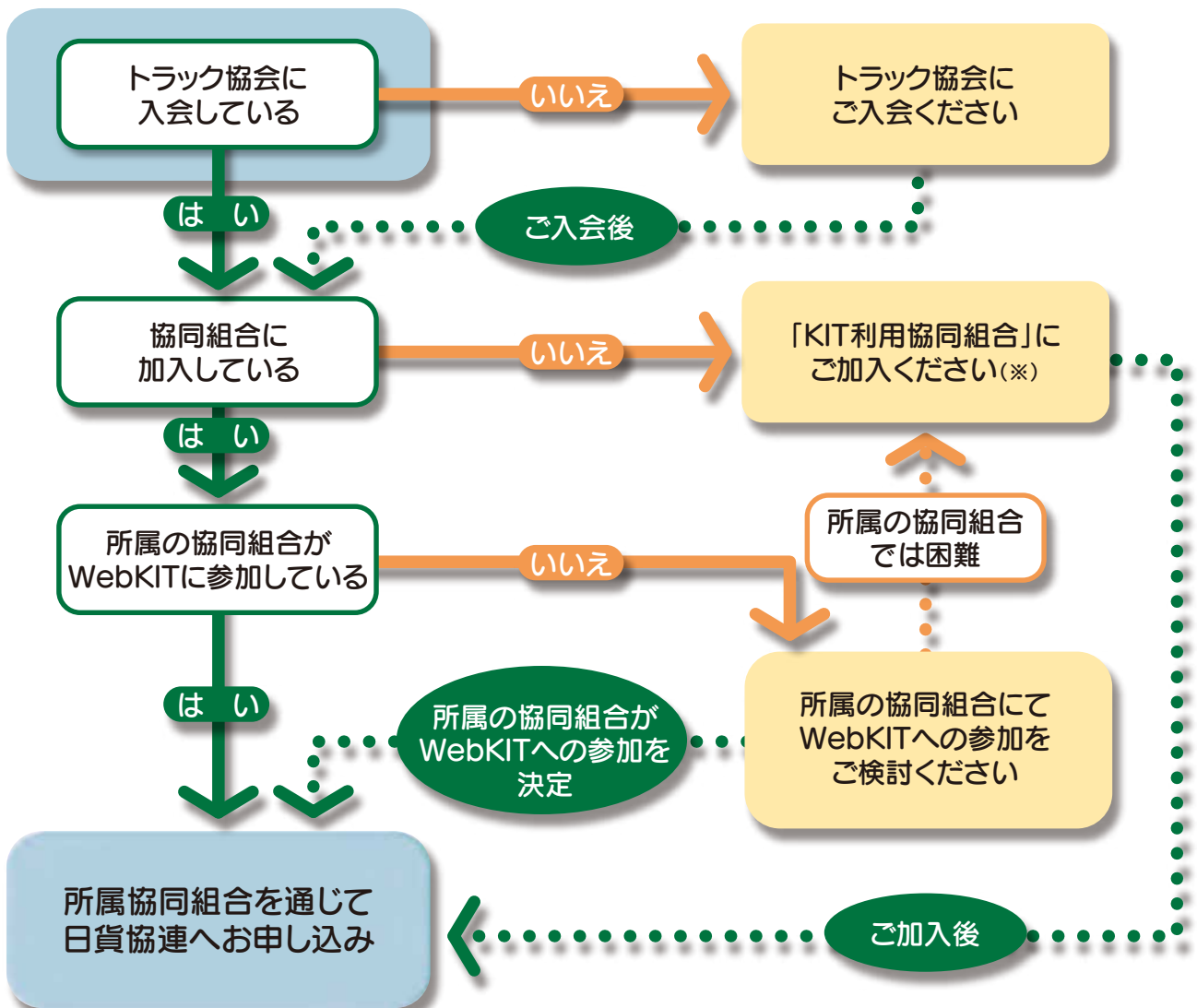
※ WebKITでは、協同組合を窓口として運送代金の精算を行うため、協同組合を通しての加入が要件となります。

要 件

都道府県トラック協会の
会員であること

KIT 事業参加協同組合の
組合員であること

トラック運送事業者の場合



※「KIT利用協同組合」:WebKITの利用を目的として、組合員の加入を募っている協同組合(または連合会)

研修・交流会

人的交流は、ネットワーク取引を成功させるために不可欠な要素です。WebKITでは、交流会を通じて、信頼関係の構築はもちろん、新たなビジネスチャンスの発見のお手伝いをさせていただきます。全国及び地域ごとに開催される研修・交流会を積極的に活用することで、ヒューマン・リレーションの構築が可能です。

全国研修・実務担当者



交流会



サポート体制

利用環境の整備からシステムの操作まで、ご利用者のご質問に丁寧にお答えしています。パソコンやインターネットに不慣れな方でも安心してご利用いただけます。

専用ヘルプデスク

06 -7711-5561



WebKIT2プラスの使い方

WebKIT2プラスを利用するには、ブラウザソフトを使ってログイン画面にアクセスします。（<https://www.wkit.jp>）

次に会員IDとパスワードを入力し、会員専用画面に進みます。

STEP 1 WebKIT2プラスのホームページを開きます。



WebKIT2プラス

検索

STEP 2 会員IDとパスワードを入力し、「ログインして利用する」ボタンを押します。

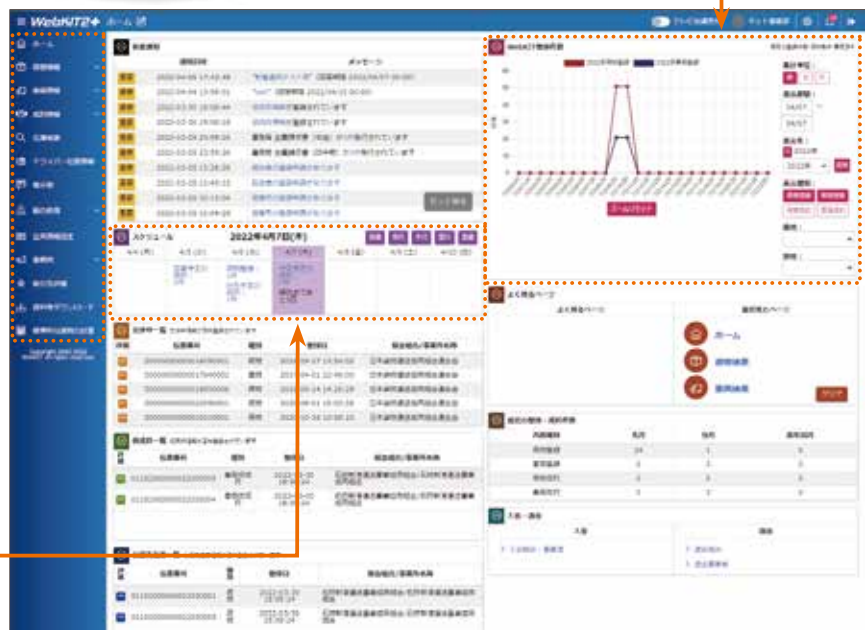
ログイン画面



会員IDとパスワードを入力

WebKITに登録されている情報をグラフで表示

会員専用画面



一か所にまとめられたメニューボタン

登録/成約した情報のスケジュールを表示

情報の検索

全国のどこにどのような荷物や車両があるのか、まず検索からはじめます。地図、マッピング機能を使えば、積み卸し地点が一目瞭然となります。

STEP 1

メニューの「荷物情報」→「荷物検索」または「車両情報」→「車両検索」を押して、検索画面を表示させます。

STEP 2

検索条件を入力後、「検索」ボタンを押して情報を確認します。

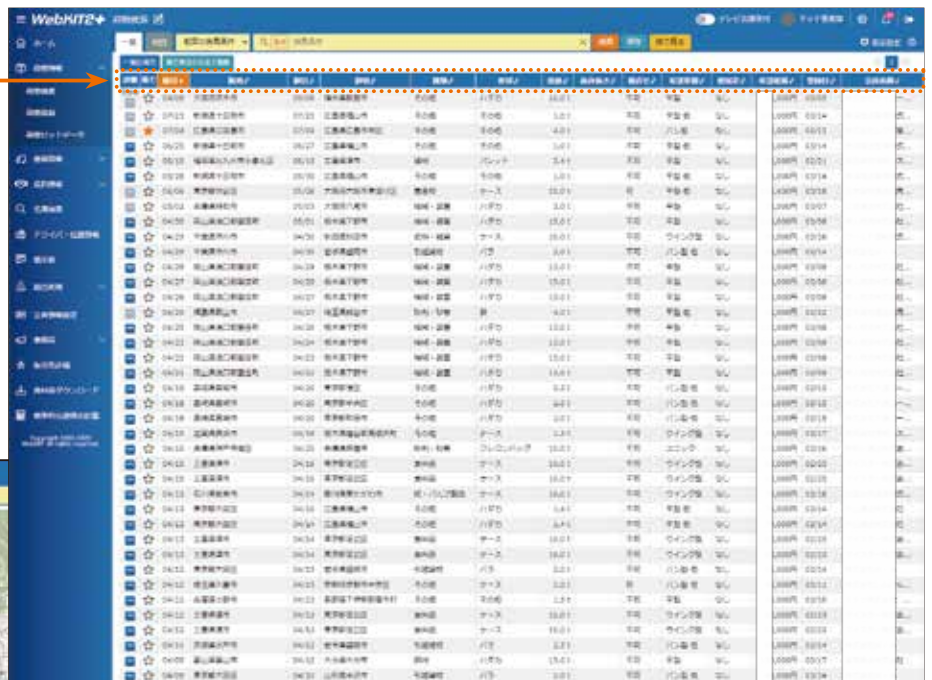
検索条件指定



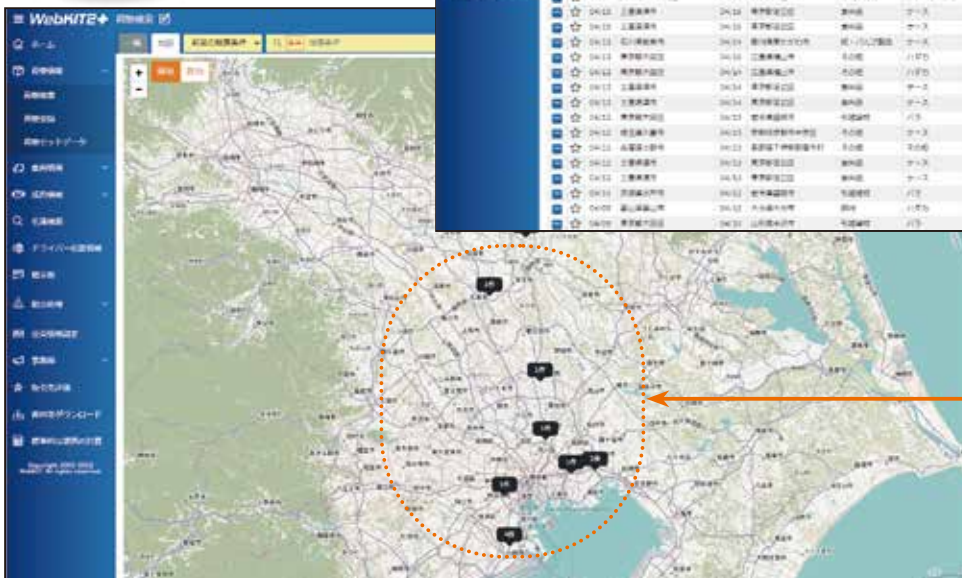
フリーワードでも検索可能

検索結果画面

一覧表示では、登録日時や希望運賃などの項目ごとに並べ替えも可能



地図表示



発着別の地図上に荷物と車両の情報が表示され、地名に詳しくない場合でもわかりやすい

情報の詳細

検索結果で希望に合いそうな情報が見つければ、「詳細」ボタンを押して、より詳しい内容を確認し、契約の交渉や条件の確認を行います。
 なお、電話に加え、テレビ会議による通話をする機能もあります。

STEP 1 検索結果画面の「詳細」ボタンを押して、詳細画面を表示させます。

STEP 2 輸送に関する条件や特記事項の写真データほか、利用実績など、詳しい情報を確認します。

荷物情報詳細画面

テレビ会議を利用して、照会先の担当者と顔や表情を見ながら安心して交渉

テレビ会議



掲載されている荷物や車両の情報の写真データを確認

写真データ



情報を掲載している会員と自社との直近の取引内容を確認

自社との取引実績

荷物情報	詳細	伝票	写真	この会社の実績	自社との取引履歴	コメント
自社との取引履歴 (最新13件)						
期日	届地	期日	届地	届定運賃		
2021年01月18日	栃木県宇都宮市	2021年01月18日	茨城県水戸市	0円		
2021年01月18日	栃木県宇都宮市	2021年01月18日	茨城県水戸市	0円		
2019年12月01日	東京都港区	2019年12月19日	埼玉県入屋市	0円		
2019年12月01日	東京都港区	2021年06月16日	千葉県八千代市	0円		
2019年10月03日	東京都港区	2019年10月04日	高知県高知市	0円		
2019年09月30日	東京都港区	2019年10月03日	高知県高知市	0円		
2018年11月07日	千葉県千葉市中央区	2018年09月22日	埼玉県さいたま市大宮区	0円		
2019年10月01日	東京都中央区	2018年05月07日	大宮市中央区	0円		
2014年03月12日	青森県青森市	2014年03月12日	青森県青森市	0円		
2012年12月09日	茨城県水戸市	2012年12月09日	東京都港区	0円		
2011年10月24日	兵庫県姫路市	2011年10月25日	東京都港区	0円		
2011年07月27日	東京都港区	2011年07月27日	東京都港区	0円		
2011年07月27日	千葉県流山市	2011年07月27日	千葉県流山市	0円		
2011年07月22日	東京都品川区	2011年07月22日	埼玉県熊谷市	0円		
2011年07月22日	千葉県流山市	2011年07月22日	埼玉県熊谷市	0円		

情報の登録

荷物や車両の情報は、いくつかの必須を入力するだけで簡単に登録できます。また、過去の登録履歴から新たに登録する機能やよく使う情報をひな形として登録しておく便利な機能もあります。

STEP 1

メニューボタンの「荷物情報」→「荷物登録」または「車両情報」→「車両登録」を押して、情報追加画面を表示させます。

STEP 2

必要な情報※を入力後、「確認」→「登録」ボタンを押します。

※ **必須** 表示は必須入力項目です

荷物情報登録画面

必須項目だけ入力すれば簡単に情報を登録が可能

標準的な運賃の活用

荷物情報の登録画面では、入力された条件に対応する標準的な運賃を参考表示

情報公開先の指定

特定の事業者だけに公開する指定も可能

成約処理

実際の取引は、相手に直接電話をかけて行います。その際、当事者間でさらに細かい条件を確認・調整し、成約に結びつけます。契約が成立した後にWebKIT2プラスで成約処理を行います。

STEP 1 希望する情報が見つければ、相手先に直接電話で条件等の交渉をします。

STEP 2 電話での成約が成立したら、システム上で成約処理を行います。

成約処理画面

相手方の情報を表示

成約メール

成約と同時に確認メールが自動配信され、書面化にもしっかり対応

自社側の入力項目は、相手方の情報を参照して自動で入力

請求内容をチェック

請求書は締後、10日間の確定確認期間を経て、翌月11日に自動作成されます。
 また、請求や支払の内訳の照会は帳票のほか、データでもダウンロードできます。
 さらに、組合が発行する請求書は請求先へ自動作成されるため、印刷や郵送は不要です。

帳票データ管理画面

帳票またはデータ形式

組合が発行する請求書は、印刷・郵送が不要

PDFデータ

組合が発行する請求書は、印刷・郵送が不要

CSVデータ

表計算ソフト（EXCEL等）用のデータ（CSV形式）として活用可能

アプリ版 WebKIT2 の使い方

スマートフォンやタブレットで WebKIT2 プラスをご利用いただく場合に、専用のアプリをお使いいただけます。情報の登録や検索はもちろん、プッシュ通知やカメラ機能も活用できますので、外出先でも簡単・便利にご利用できます。

STEP 1

AppStore または GooglePlay から
アプリをインストールします。



STEP 2

アプリを立ち上げて、会員 ID とパスワードを入力し、
「ログインして利用する」ボタンを押します。

ログイン画面

ブラウザ版と同じ
アカウントでログイン可能



アプリ版では、情報の登録・検索・成約といった基本操作はもちろん、掲示板や名簿検索のほか、テレビ会議機能も利用可

検索画面

縦表示と横表示の
どちらにも対応



備車追跡

WebKIT2プラスで成約された輸送について、ドライバー専用アプリを利用することで位置情報や輸送状況を当事者間で共有することができます。確認の電話を減らし、顧客からの問い合わせに円滑に回答できるようになることで、ドライバーや車両管理の負担が軽減され、輸送品質の向上にも役立ちます。

STEP 1

車両成約情報画面から成約番号(20桁)をドライバーへ送信します。
※成約番号は、電子メールだけでなく電話やFAXでも構いません。

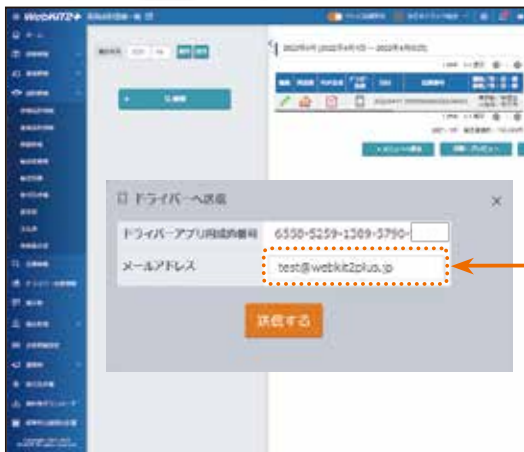
STEP 2

ドライバー専用アプリを立ち上げて成約番号を入力します。
※専用アプリをドライバーの方のスマートフォンへのインストールが必要です。

STEP 3

ドライバー専用アプリから取得するデータはWebKIT2プラスで共有され、車両側と荷物側のドライバー位置情報画面で確認できます。

車両成約情報画面



成約番号をメールで送信すると、ドライバー専用アプリのダウンロード方法も届くので簡単

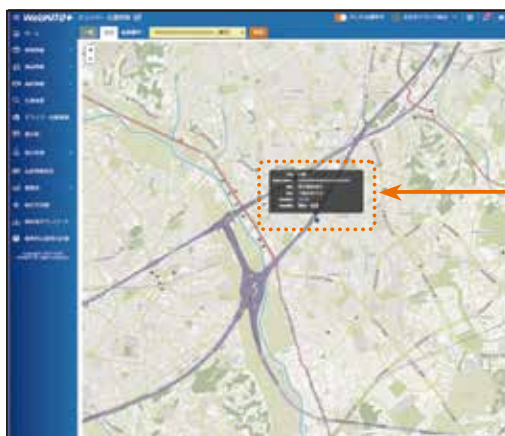
ドライバー専用アプリ

成約番号を入力してドライバー専用アプリを起動

簡単な操作で位置情報と輸送状況を送信



ドライバー位置情報画面



地図上で車両の位置や輸送の状況を共有



Androidの方
Google Play
で手に入れよう



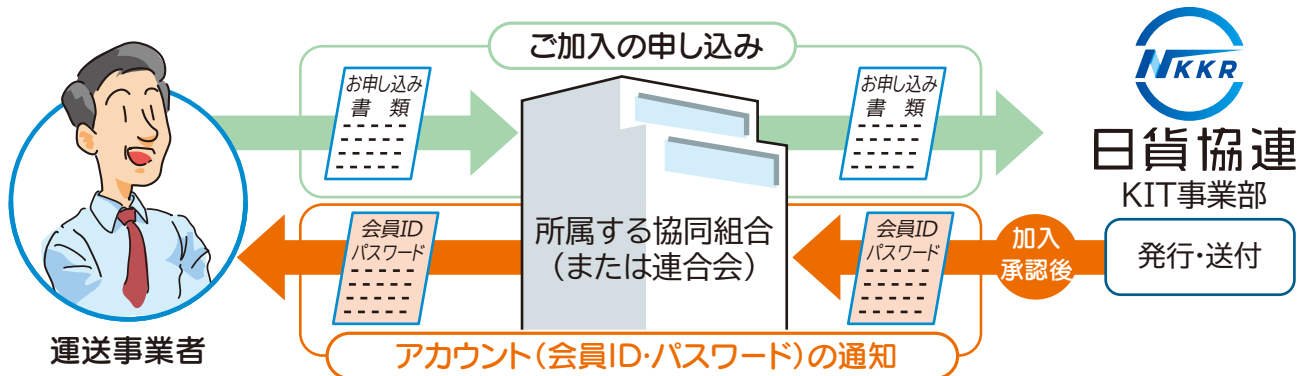
iPhoneの方
App Store
からダウンロード



WebKIT2プラス導入までの流れ

STEP 1 お申し込み

所定の申込書類に必要事項を記入押印し、所属協同組合（または連合会）を通じてお申し込みください。（書類はWebKIT2ホームページなどからダウンロードできます。）



※アカウント通知書は、KIT事業運営規程に基づき申請元の協同組合(または連合会)を通じて受け取ります。

STEP 2 利用環境を準備

ご利用開始に向けて、利用環境を整備します。



STEP 3 ご利用開始

会員ID、パスワード及び利用開始日が記載されたアカウント通知書を、所属の協同組合(または連合会)を通じて受け取ります。



WebKIT2+の推奨環境

OS (オペレーティングシステム)	【ブラウザ版 WebKIT2プラス】 Windows または MacOS で利用可能な最新バージョン 【アプリ版 WebKIT2プラス】 iOS11 以降、Android7 以降 【ドライバー専用アプリ】 iOS11 以降、Android7 以降
ブラウザ	Microsoft Edge、GoogleChrome、FireFox、Safari (各最新版) ※ Internet Explorer には対応していません。
画面解像度	【パソコン】 フルHD(1920 × 1080)以上 【スマートフォン】 375 × 667以上
その他 (ブラウザまたは専用ソフトウェア・アプリケーションによる機能) PDF閲覧機能、表計算機能、メール (POP/IMAP) の利用環境	

輸送品質基本方針

趣 旨

この基本方針は基本理念に基づき、ネットワーク全体としての取組み姿勢を明らかにすると共に、全てのWebKIT2利用者による「法令遵守」「環境負荷軽減」「事故防止」など輸送品質向上への取組みを促進し、WebKIT2 に対する信頼感を一層高めようとするものです。

基本方針

全てのWebKIT2会員は、お客様からお預りした大切な荷物を迅速、確実かつ丁寧に運び、次の行動方針に基づき積極的に行動します

行動方針

- ① 法令遵守（コンプライアンス）の徹底**
各種法令や社会・倫理規範を遵守するとともに、顧客（荷主）満足、社会貢献など、企業の社会的責任（CSR）を果たします。
- ② 安全管理の徹底による事故防止**
安全衛生管理を徹底し、交通事故、労災事故及び荷物事故など、あらゆる事故を未然に防ぐため、運輸安全マネジメントの実施や安全性優良事業所認定の取得に努めます。
- ③ 良質な情報の提供と良質な車両の確保**
正確・適正な求荷求車情報を登録、提供し、延着や誤納および荷物事故などの防止に努めます。また、車両の点検・整備を徹底するほか、可能な限り最新装備の車両を提供し、サービス向上に努めます。
- ④ 優良ドライバーの管理・育成**
ドライバーの健康管理に常に留意するとともに、運転や接客マナーをはじめ、知識や技術の向上に努めます。
- ⑤ 輸送効率向上と物流コスト削減**
積合せ輸送や運行経路の見直しなど、常に輸送効率の向上と合理的な物流コスト削減に努めます。
- ⑥ 輸送サービスの向上**
高度化する輸送ニーズに対応し、ICTを活用した運行管理システムなどの先進的なシステムを導入し、顧客が満足できる輸送サービスの提供に努めます。
- ⑦ 環境への配慮**
WebKIT2を活用した輸送効率向上とともに、アイドリングストップ、エコドライブを徹底するほか、資源の有効利用や廃棄物等の適正処理の推進など、あらゆる環境負荷の軽減を図ります。
- ⑧ 情報連絡体制の確立**
天候や道路状況により当初の運行計画が実行できない場合などに備え、運行管理者等への的確な情報連絡体制を確立し、顧客（荷主）の信頼と安心の確保に努めます
- ⑨ 書面等による正確な記録と保管**
受発注内容や取引条件等を正確に記録・保管し、常にトラブルの防止に努めます。また、運行指示は必ず定められた様式による書面で行い、輸送が完了次第、速やかに報告を行います。
- ⑩ 事故・クレームへの誠実な対応**
万一の事故やクレームに速やかに対応し、その原因や実態を正確に把握し、誠実に対応するとともに、同種同類の事故・災害、クレームの発生防止に努めます。

WebKIT2プラス体験システム

WebKIT2プラス体験システムは、加入を検討されている方に対して、WebKIT2プラスの理解を深めていただくため、実際のシステムをご体験いただくものです。

※体験用IDでは、事業者名や運賃等は表示されず実際の取引はできません。

STEP 1 お申し込み

トラック
運送事業者、
協同組合または
同連合会



フォームからお申し込み

WebKIT2+ <https://www.wkit.jp/>

体験システム

加入を検討されるトラック運送事業者や協同組合の皆様はシステムを理解を深めていただくため、実際のシステムを体験していただくために、体験IDを使用することで、機能や画面の操作方法を確認するシステムでどのようなことができるのか、またどのような情報を確認した上で、ご検討していただけますので、積極的に

WebKIT 体験システム

フォームに入力し、申請へ▼

▲体験システムの規約ページへ



日貨協連
KIT事業部

メールを送付

確認メール

メールアドレスの確認メールが来るので、受信したメールのURLをクリック。後日、体験用IDとPWが送付される。



STEP 2 利用環境を準備

WebKIT2プラスの体験システムをご利用には、インターネットの接続環境が必要です。

※体験システムに利用される端末とインターネット環境は各自でご用意いただけます。



STEP 3 体験開始

体験用 ID とパスワードを使用して WebKIT2プラス ホームページを開き、ログインが可能です。

※専用ソフトのインストールは必要としません。

※体験期間は2週間です。
(期間経過後は、体験用IDは自動的に無効となります。)

※体験用IDでは、運賃等は表示されず実際の取引はできません。





全国の頼れる仲間と
KIT つながる
GOOD つながる

 日本貨物運送協同組合連合会
KIT事業部

TEL 03-3357-6068

<https://www.nikka-net.or.jp/>